



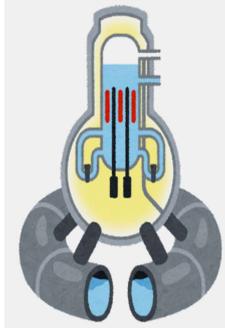
やなぎ美智子からのお便り

メールアドレス：kangoshi03@outlook.jp

やなぎ携帯：090-1508-7120

原発いらない！ フクシマを忘れない！ 再生可能エネルギー社会を

3月10日 14:30~15:30
市川駅、本八幡駅、下総中山駅
市川大野駅、行徳駅



さよなら原発・被災者支援 市川アクション

13年前の東日本大震災の発生時刻14時46分
に黙とうしました。参加者は、マイクリレー
で、原発依存の政府への怒りをぶつけました。



下総中山駅 アピール文を読み上げる女性（写真左）その右が、やなぎ

地域支部が市議団と行った市民アンケートに寄せられた要望（昨年8月提出）への市からの回答が、3月11日ありました。鬼高在住の方から「企業の研修施設の、正面入口付近のT字路は、見通しが悪く、通学途中の小学生が車とぶつかりそうになっっている場面を何度か見えています」とアンケートに、声が寄せられました。市に要望した翌月に、カーブミラーが設置されました。小学生の通学路の安全を願う声が、市に届きました。



昨年9月にカーブミラーが設置されました。

鬼高1丁目3番地

さよなら原発市川アクションアピール (要旨)

<東電福島第一原発事故発生から13年>
13年前の「原子力緊急事態宣言」は、
今も解除されていません。デブリも取り
出せず、廃炉への道筋も見えません。政
府と東電は、トリチウムを含むアルプス
処理水の海洋への放出を、昨年8月24日
から強行しています。いまだ数万人が故郷
に帰れず、全国各地での避難生活を余儀
なくされています。

<能登半島地震で志賀原発被災が示すもの>

元日に発生した能登半島地震では、大津
波・大雪・感染症流行・大規模火災・土砂
崩れ・道路寸断・集落孤立の状況で、原発
事故が発生した場合の「原発からの避難
計画」は、全く役に立たないことが証明
されました。

震度7を記録した志賀町にある志賀原
発は、変圧器の配管が破損して、主電源
が失われ、使用済み燃料プールの水が飛
散し、モニタリングポストが使用不能に
なるなど の重大事故が起きました。

自然災害や、人為的ミスは避けられず、
人類と原発の共存は不可能です。二度と
原発事故が起きない原発ゼロの社会をめ
ざし、今後も声をあげ、行動することを
訴えます。

無料法律相談 4月9日(火) 5月14日(火)

午後2時~5時 相談時間は一人30分

市役所第一庁舎6階 日本共産党控室 相談を希望される方は事前予約が必要です。
市役所共産党控室か、やなぎ美智子にご連絡ください。

電話：047-334-1111 (内線 18220)

2月定例市議会で「映像を用いた119番通報システムの早期実施」「利用者要求に沿ったコミュニティバスの運行」「災害時の行政体制の強化」を求めました 3月11日に行った一般質問の概要を報告します

消防行政について 特性に応じた119番システムの実際について

【問】聴覚や発語障がい者のための「ネット119番緊急通報システム」の概要について伺う。

【答】このシステムは、スマートフォンからの画面から、簡単な操作で素早く通報することができ、文字による会話で状況が伝えられます。福祉部での事前登録が必要です。

【問】外国人からの119番対応の実際について伺う。

【答】市川市が属する「ちば北西部消防指令センター」では、指令管制員、外国人通報者、電話通訳センターのオペレーターとの三者間で通話対応しています。令和5年は英語7件、中国語1件の救急要請に対応しました。電話通訳センターでは、英語・中国語・ベトナム語・ネパール語・タイ語など10の言語に対応しています。



【問】映像を用いた119番通報システムについて伺う。

【答】スマートフォンでのビデオ通話で状況を撮影し、傷病者の様子などを確認し、救急隊に伝達効果的な活動が可能となります。

通報者への心肺蘇生法など、応急処置の動画を送信でき、救命率の向上につなげます。

【要望】映像を用いた119番通報システムの運用開始に向け、準備を円滑に進め早期の実施を要望します。

コミュニティバスについて 梨丸号（北東部ルート）の令和5年10月1日改正について 公共交通機関としてのコミュニティバスの利用促進について

【問】ルート変更等を行った理由と目的を伺う。

【答】近年、利用者が減少、運行経費に対する運賃収入等の割合である、採算率の低下が課題でした。

運行継続の基準の採算率は40%ですが令和3年度は、26%と減少しました。調査を実施し、結果を基に運行計画を見直しました。利用者の多かった保健医療福祉センターから大野中央病院区間を増便し、循環ルートを再編し、利用者の増加と、利便性の向上を図ったものです。

【問】大柏出張所や大野中央病院に直行できない、乗り継ぎが不便で大変との声に、どう対応するのか伺う。

【答】乗り継ぎに対する課題解消が必要と認識しています。乗り継ぎ案内を分かりやすく表示した時刻表を、別途バス停留所に掲示する準備を進めています。

【問】市川市交通安全計画におけるコミュニティバスの利用促進について伺う。

【答】交通事故をなくし、道路交通の安全確保施策として、コミュニティバスの運行があります。自動車から公共交通への利用促進を促す位置づけです。

【問】市川市総合交通計画におけるコミュニティバスの利用促進について伺う。

【答】平成26年度の改訂の際に、良好な交通環境づくりを目指す施策として、コミュニティバスの運行継続を推進することにより、自動車から公共交通への転換を促すことを追加しました。

【要望】全国各地のコミュニティバス条例では、○公共の福祉の増進に寄与○住民福祉の増進と地域活性化の促進○地域福祉の推進と「福祉目的」が掲げられています。本市でも「福祉目的」を位置づけ、採算重視ではなく、利用者の声が反映されることを求めます。



（震災編） 災害時の業務継続計画について 「特に重要な6要素」について

【問】「特に重要な6要素」を全て盛り込んだ市川市の計画を伺う。

【答】業務継続計画は、災害時自らも被災することを想定し、優先的に実施すべき業務の特定と体制や対応手順、必要な資源確保を予め定める計画です。①首長不在時の代行順位、職員の参集体制②庁舎が使用できなくなった場合の代替庁舎の特定③電気、水、食料等の確保④災害時にもつながりやすい多様な通信手段の確保⑤重要な行政データのバックアップ⑥非常時優先業務の整理の6要素を市川市の業務継続計画は、定めています。



【要望】2月末から、千葉県の方東沖や南部を震源とする地震が頻発しています。計画が「絵に描いた餅」にならないように、点検や訓練を行い、実効性あるものにするよう求めます。